## A TOTAL TOTA

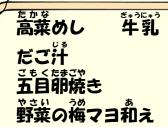
3月12日(火)

就立は・・

## 3 Flat Paris News

商蘇地域は商蘇市、小園町、高紫町、南外園町、産町村、西原村、 南阿蘇村の1市3町3村です。世界でも智智な学型カルデラと 雄矢な外輪町を持ち、「火の園」 熊紫県のシンボル崎な存在とし て親しまれている阿蘇山があります。

「阿蘇地域の農地は、高地の禁しい気候で、主壌改良を行ったため、阿蘇では稲作や畜産だけでなく、野菜や花などの農業が盛んに行われています。





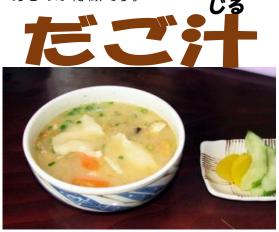


## 阿蘇高菜

向蘇高葉は10月頃に耀まきが行われ、3月から4月にかけて収穫されます。向蘇高葉の収穫は全て手作業で行われ、機械や道具は使用しないそうです。茎の一番やわらかな部分を選別しながら、手で1本ずつていねいに折っていきます。これは向蘇高葉独特で「高葉折り」と呼ばれる 伝統的な収穫別法です。

寒暖の差が残さい気候や災山灰曲来の土壌などの向蘇 特有の風土に育まれた向蘇高菜は、茎が続くて歯ごたえが あるのが特徴です。





「だご計」は、小麦粉を水でこねてしばらくねかせ、手でのばしてちぎった恒子を入れた計のことです。 阿蘇地域では、ごぼう、にんじん、大粮、童等などの粮菜類や椎茸など、他の幸が豊富に入り、しょうゆ味 や みそ味で食べます。手軽に作れて栄養価も篙く、腹持ちが食いので、苦くから農産業の含情などに食べられ親しまれてきました。「だご」とは熊本弁で「だんご」を意味し、だんご汁とも呼ばれています。

野菜は、トマト、ほうれん草、アスパラガス、大根、キャベツ、いちごなどを中心に農産物の栽培が盛んです。









今白は、キャベツを従った 和えものです!

